

# 事業評価調書

## ◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	23191
事業名	病後児デイサービス事業費					
評価担当課	所属名	子)子育て支援 施設運営課				
	課長名	大木	担当者名	内藤	電話番号	011-211-2986
施策名	主	子ども・若者を社会全体で育成・支援する環境づくり				
	副					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外		戦略ビジョン	● 対象 ○ 対象外		
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費					
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理					
事業内容	実施形態	○ 直営 ○ 一部委託 ● 全部委託 ○ 補助助成 ○ その他				
	目的	短期	子供が病気の際に自宅で保育が困難な家庭に対する支援の充実を図る。			
		長期	ひとり親世帯や共働き世帯などを中心に、安心して子どもを生き育てられる環境の充実を目的とする。			
	取組内容	病気回復期の児童を保育することで子育てと仕事等の両立を支援する。 病気回復期の児童を仕事等の都合で保育できない保護者に代わり保育する。 1. 対象児童: 生後5か月から小学校6年生まで 2. 定員: 各施設4人 3. 保育日: 月曜日から土曜日まで(祝日、8月15日、12月29日から1月3日を除く) 4. 保育時間: 午前8時から午後6時まで 5. 定施設数: 7施設				
実施結果	令和3年度は5区6施設での施設運営を実施した。 また、令和4年度には1施設増(南区)での運営が可能となるよう委託予定事業者と開設に向けた準備を進めた。					
事業実施における工夫点	受け入れ児童の安全のため、病院に隣接、付設している施設での開設を進めている。					
対象者	病気回復期の児童	開始	令和3年度	終了	0年度	
関連法令・条例・要綱等	子ども・子育て支援交付金交付要綱、札幌市病後児デイサービス事業実施要綱、札幌市病後児デイサービス事業事務実施要領、札幌市病後児デイサービス事業施設整備費等補助金交付要綱					
他都市の状況	全政令市で病(後)児保育事業を実施。					

## ◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算	
事業費	53,146	70,000	53,326	77,000	
うち特定財源	33,692	46,356	33,982	50,920	
人工	0.2	0.2	0.2	0.2	
人件費	1,440	1,440	1,440	1,440	
計(事業費+人件費)	54,586	71,440	54,766	78,440	
事業費の内訳	令和3年度決算	病後児デイサービス事業委託料53,326千円(6施設分)			
	令和4年度予算	病後児デイサービス事業委託料 72,133千円(8施設分) 施設整備費(新規開設事業者向け)4,000千円(1施設分) 需用費(パンフレット等印刷費)867千円			

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	病後児デイサービス実施施設数			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	6施設	7施設	6施設	7施設	
活動指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
成果指標1	指標名	病後児デイサービス実施施設数			
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
	6施設	7施設	6施設	7施設	
成果指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	令和3年度の延べ児童利用数は6施設で1,687人であり、新型コロナウイルス感染症流行前の利用人数までには戻ってきてはいないが、前年度(857人)に比べ2倍近くの利用人数であり、子育て世帯の働きやすい環境作りに貢献している。			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	B	令和3年度は5区6施設で実施しているが、利用希望者の集中による定員超過や地域的な偏在があることから、それらの解消に向け、施設数を増やす必要があるため、今後も札幌市医師会等の医療関係者の意見を踏まえながら、拡充に向けた取り組みを行っていく必要がある。			
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	受け入れ児童の安全を確保するため、運営は医療法に定める病院又は診療所などに併設可能な施設で実施している。			
対象者の満足度 (対象者のニーズに込えているか)	B	令和3年度は市内6施設で実施しているが、利用希望者の集中による定員超過や地域的な偏在の解消に向けた、施設の拡充が必要である。			
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input checked="" type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 対象外		市民参加結果への対応		<input checked="" type="checkbox"/> 回答 <input type="checkbox"/> 反映
今後の改善点	令和4年度までに市内8施設目の事業者を確保出来るよう、新規開設事業者へのアプローチを行う。				
前回の評価	<input type="radio"/> A <input checked="" type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input type="radio"/> 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	新規事業者確保に向け、札幌市医師会等の広報誌や本市ホームページで募集を行った。また、リーフレットデザインを全面的に改訂し、利用者が見やすくした。		見直し効果額 (前年度)	0	千円
今回の評価	<input type="radio"/> A <input checked="" type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input type="radio"/> 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	令和4年度からは7施設での実施となっているが、地域的な偏在の解消等に向けて、さらなる拡充が必要であるため。				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input checked="" type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 休止・廃止 利用希望者の集中による定員超過や地域的な偏在があることから、それらの解消に向け、施設数を増やす必要があるため。			
	予算	<input checked="" type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> その他 新規施設の増加による委託費の増加。		見直し効果額	0 千円